

検討テーマ

様式の共通化の検討

検討事項

連携をスムーズかつ効果的にするための共通様式についての検討

【目的】

「連携をスムーズかつ効果的にして、地域での継ぎ目のない支援を目指す」

連携する支援機関同士で、相談者の情報を統一したフォーマットの元に共有することで、重複した課題を抱えた相談者をどの支援機関にリファーしても、途切れることなく適切な支援が受けられるようにすることを目的とする。

【共通様式案】別紙

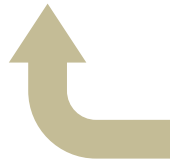
【共通様式の運用】

- ・平成 26 年度において試行実施
- ・名古屋市子ども・若者総合相談センターからのリファー時に使用
- ・書類のやりとりは、手渡し、郵送、メールのいずれかの方法とする。
- ・書類のやりとりに関しては別途ルールを作成し、それに従う。(後日作成)

<連 携 依 頼 書>

年 月 日

支援機関名: 担当 様



支援機関名

担 当

<連携状況>

	分野	機関名	担当
1			
2			
3			
4			
5			

◆依頼書送付、到着に関するチェック◆

(共通)

チェック

1. 送付の前の事前連絡 ☐
2. リファアを受けた機関から、書類到着及び名前確認の電話連絡 ☐
3. プリントアウトした書類は、すぐにファイリング ☐

(メールの場合限定)

4. メールアドレスは事前に登録済みのアドレスを使用 ☐
5. 文書に英数混合6文字以上のパスワードをかける ☐
(例: dht365)
6. 送信文書とは別便で、メールにてパスワードの送信 ☐

※メールにて書類の到着&開封確認しましたら、お電話ください

名古屋市子ども・若者総合相談センター

電話: 052-961-2543 メール: kiku@cowaka.net

※氏名と電話番号は送付時空欄とする

氏名（相談者）		相談者との 続柄		年齢	
電話番号 携帯番号		居住区			

氏名（対象者）		性別		年齢	
所属					
電話番号 携帯番号		居住区			
障がい・疾病					
障害手帳	有・無・不明 種別：		等級：		
連絡の取りやすい方法・時間帯など					

<家族構成&家族状況>

◇家族構成	◇家族状況（家計状況・家族関係など）

<今までの支援機関との関わり>

支援機関名		備考	
医療機関		病名	
その他支援機関・医療機関との関わりについて			
◇機関名	◇かかわりの期間	◇備考	

＜相談に来た経緯＞

＜相談内容＞

◇主訴

◇本人の悩みや希望

◇親や家族の悩みや希望

＜本人の状況＞

就労・在学状況、日中の活動状況、経済状況など

＜本人の特徴：身なり／性格／こだわりなど＞

＜特記事項：健康状態／感情のコントロール／配慮が必要な言葉 など＞

＜見立て&おおまかな支援の方向性＞

◆リファーマーの内容◆

◇連携の目的・具体的な内容など

